

多発するクマ被害への対策は

町長 捕獲わなの数を増やすことも考えている



録画を配信

捕獲・注意喚起

クマ被害の状況は

問 今年に入ってからクマ被害の状況は

農林課長 8月末現在で、農作物被害35件、人的被害が1件。昨年同期は、農作物被害が17件。特に蚕桑、鮎貝地域で増えている。

被害への対策は

問 注意喚起や駆除など、具体的にどのような対策を取っているか。

農林課長 関係部署と情報を共有し、安全確保を行っている。のぼり旗の設置や広報パト



佐々木誠司 議員

ロール、県の許可による捕獲わなの設置、緊急な場合は町長の許可によるわなも設置している。電気柵の設置支援と、地域の方々は周辺の草刈りや未収穫作物の除去もお願いしている。

農林課長 鳥獣対策協議会でクマ用の捕獲わなを5基保有している。保有できる数に制限はない。

保有している捕獲わなの数は

問 わなは何基保有しているか。保有数に制限はあるか。

農林課長 鳥獣対策協議会でクマ用の捕獲わなを5基保有している。保有できる数に制限はない。

わなを増設できないか

問 捕獲わなを増やせないか。

町長 増やしていきたいと考えているが、危険も伴うので、鳥獣被害対策実施隊と十分に話をしていきたい。わなが増えたからクマが少なくなるということはないことを、ご理解いただきたい。

近隣への周知は

問 対策を行っていることを、どのようにして近隣に周知しているのか。



町内に設置された、クマ用の捕獲わな
※現在は撤去しています

学校での対応

学校での安全対策は

問 学校周辺でもクマ被害が出ている。安全対策をどうしているか。

教育次長 徒歩通学の地域を臨時的にスクールバス通学にしている。

避難訓練は

問 学校敷地内にクマが現れたことを想定して、避難訓練を実施してはどうか。

町長 万が一の際は、避難や教室から出ないことを啓蒙していく。まずはクマと遭遇したための方を指導すべきと考える。意見は参考にした。

私もひとこと

クマが毎日我が家の近くまで来ていると知ると、落ち着いて夜も眠れない。早めの対応を。
(町内60代)